

干潟の生きものたちへ

みんなのところに通うようになってから、もうすぐ3年になります。3年前、コロナの時代になって、ぼくは外に出かけることが減っていました。学校には行っていたけれど、それでも他の人がさわった鉄ぼうをさわるのがこわかったりしました。なんだか、楽しいことがなくなってしまったようで、毎日が息苦しい感じてました。



でも、みんなのところに初めて行った日、冬の干潟は静かで、広くて、気持ちが軽くなるような気がしました。そこから毎週干潟に通いました。新しい仲間に出会うたびに宝物を見つけたような気持ちになりました。今では干潟の仲間を100種類以上知っています。

みんなに出会えたことで、苦しい時でも自分で楽しみを見つけられると知りました。これがかからつらいことがあっても、みんなのおかげでがんばれると思います。ぼくは干潟のことを勉強してみんなのことを守れるようになりたいと思います。干潟のみんな、本当にありがとう。